

市消防水上オートバイ訓練協力

令和4年 7月10日

- 日時：令和4年7月1日(金)、6日(水) 9:00~11:30
- 場所：マリパーク御前崎
- 参加者：市消防署隊員10名前後、御前崎渚の交番1名(増田)

毎年、この時期に集中的に実施されている御前崎市消防署の水難救助訓練、水上オートバイレスキューの訓練日に合わせて、渚の交番水上オートバイを提供し、訓練に協力させていただきました。

水難救助訓練と一言で言っても、水中捜索などの潜水訓練やゴムボートを使用した救助訓練、泳力向上トレーニングなど多岐にわたる。その中に水上オートバイでのレスキュー訓練も含まれ、公務救難機関の大変さがうかがえる。御前崎市は海岸線も長く、さらに内海(駿河湾)と外海(遠州灘)のまったくコンディションの異なる海を抱えていることから、より高度な技術やノウハウを身に着けなければならないことは想像に難しくない。

我々も民間の立場で公務の皆さんをバックアップできるよう、日々、練習や訓練を行っているが、水上オートバイでのレスキューに関しては特に協力できる体制を構築していかなければならないと感じている。そのためにも、今回のような訓練には同席させていただき、またこちらの水上オートバイにも乗り慣れていただけるよう、艇を提供している。

訓練では基本的な操船技術の向上とレスキュー手法(フォーメーション)の練習を重点的に行った。まだ操船に慣れていない隊員の方もおられ、苦戦していたが、普段から身体を使った活動をされているだけあって、数分も乗ればすぐに上達されていった。今後も、渚の交番の訓練にもご一緒させていただき、さらに連携のとれた関係性を築いていきたいと思う。

